

# でんでんくん



でんでんくん



きぬたくん



つちこちゃん

No.1 平成29年4月14日

発行：秋田県立聴覚支援学校内 きこえとことば支援センター

平成29年度が始まりました。秋田県立聴覚支援学校と校名を改め2年目となりました。聞こえない、聞こえにくい幼児児童生徒を担当される方に、お役に立てるような情報をタイムリーに提供していきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

情報紙「でんでんくん」は、難聴学級や、通常の学級・園に在籍している難聴の幼児児童生徒を担当される方へ情報提供する目的で平成18年度から発行しています。

## 今年度の「きこえとことば支援センター」スタッフです。 ～よろしくおねがいします～



いちのせき るみこ  
一関 留美子



てるい じゅんこ  
照井 純子



かたむら ゆうみ  
片村 友美



おの たけのり  
小野 武則



さとう みさお  
佐藤 操



ふじもり なおこ  
藤盛 直子



はまだ けいこ  
濱田 啓子

主に、小学生以上の児童生徒の相談を担当します。

乳幼児教室の担当です。

特別支援教育  
アドバイザー

## ～「きこえとことば支援センター」のご利用について～



### 〔教育相談の手続き〕

ご希望のある方は、保護者、担当のお子さんと相談の上、きこえとことば支援センターまでご連絡ください。教育相談の実施場所は、きこえとことば支援センター（聴覚支援学校内）やサテライト北地区教室（鷹巣小学校内・毎週火曜）、サテライト南地区教室（大崎市大曲交流センター・毎週木曜）のいずれかとなります。

### 〔在籍校訪問に関すること〕

難聴学級の設置校や通常の学級で、聞こえの気になるお子さんがいる学校への訪問も実施しています。教育課程や授業に関すること、補聴器や人工内耳、聞こえについて等のご相談の要請があればお伺いいたします。日程を調整した上で訪問させていただきますので、お気軽にご連絡ください。（なお、実施の際には、「派遣に関する依頼状」を作成していただきます。）

### 〔交流授業に関すること〕

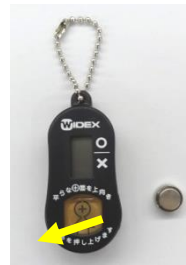
聴覚支援学校の児童生徒との交流授業を受け入れています。交流の教科、日にちや時間帯など、詳しいことは難聴学級の担任の先生と相談して進めていきます。

### 〔通級による指導に関すること〕

対象は、通常の学級に在籍しており、一部特別な指導を必要とする児童生徒です。教育課程の中に位置づけられており、その取り扱いについては学校教育法施行規則に定められています。本校では、聴覚支援学校、サテライト教室内で指導を行っています。日時については、相談して調整していきます。手続きの方法や提出する文書の様式については、「通級による指導の手引き（秋田県）」を参考にしてください。

### 毎日の補聴器点検をお忘れなく！

補聴器は電池の残量が十分ある状態で性能を発揮します。そのため、電池の残量チェックが必要になります。また、補聴器からきこえる音についても、音が途切れていないか、雑音が入っていないかなどをチェックすることも大切です。電池チェッカー、ステゾスコープにつ



電池チェッカーで電池の残量確認を！



ステゾスコープで音をチェック！

## ◆ 授業における配慮点 ◆

難聴の子どもは、聴力と読話力（話し手の口元、表情を見て言葉を読み取る力）を合わせて話をききとっています。話の内容を推測してききとることもあります。推測できない時は、周囲の友達の行動を見て一緒に活動していきます。そのため、状況によっては、周囲の適切なサポートが必要になります。

補聴器は1対1で行う会話をするとき使いやすいように作られているので、2～3mまでの距離で、正面からやりとりをするように心がけましょう。

### (座席について)

- ・前から2番目、窓際から2、3列目が理想です。また、話者は窓際に立たないようにしましょう。  
→逆光になると、話し手の表情、口・唇・舌の動きがよく見えません。

### (授業の際の配慮点)

#### (話し方)

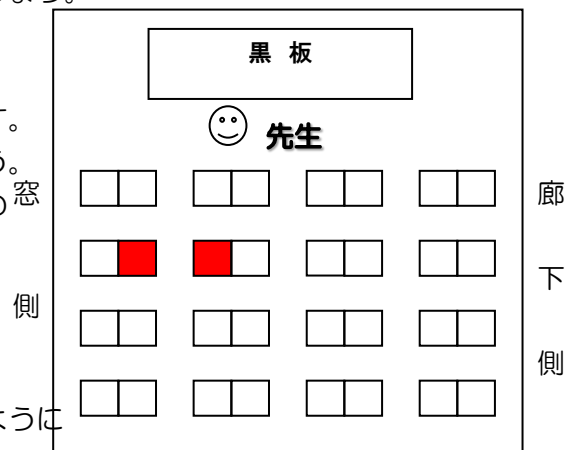
- ・教師、発言する友達の口元や顔がよく見えるようにしましょう。  
→話し手の顔が見えないと、内容がほとんどきき取れません。板書しながらの話も、CDによる聞き取りも、顔が見えないのでわからないことが多いです。
- ・作業等は一度中断させてから指示しましょう。  
→何かをしながらの会話は難しいです。
- ・はっきりとゆっくり話しましょう。  
→「せ・ん・せ・い」のように1音ずつ区切るのではなく、「せんせい」と普通の速さで、少し声を大きめに話すとわかりやすいです。

#### (視覚的な情報の提示)

- ・主発問や指示を板書しましょう。
- ・斉読している箇所を指示しましょう。
- ・読み始め、歌い始めなどは、教科書のページを開いて、どこを読むかを指差したりしましょう。  
→話し言葉だけでは、指示や発問が十分につかめないことがあります。

#### (大きな音に注意)

- ・一斉に机やいすを動かしたり、補聴器のそばで叫んだりなど、突然大きな音を出さないように



# 全日本聾教育研究大会秋田大会開催！



今年 10 月 19 日（木）、20 日（金）、本校を会場に「全日本聾教育研究大会秋田大会」が開催されます。

大会テーマは、「主体的な学びを通じた確かな学力の向上～聴覚障害教育の専門性の継承・共有を踏まえて～」です。

1 日目は、全学部（幼稚部・小学部・中学部・高等部）が、一同に授業を公開いたします。

また、本校の支援部は、2 日目に行われる「センター的役割」研究協議分科会を担当いたします。全国の聴覚支援学校の校外支援の実践報告及び情報交換を行い、地域の学校に在籍している聴覚障害児の支援の在り方を考えていきます。

先生方のご参加をお待ちしております。



ポスターは、本校職員がデザインし、印刷デザイン科で制作したものです。秋田杉と緑とこまちの赤を基調とし、子どもたちの学びが高まっていく様子を表しています。

## 第51回 全日本聾教育研究大会

主体的な学びを通じた確かな学力の向上  
～聴覚障害教育の専門性の継承・共有を踏まえて～

## 秋田大会 平成29年10月19日（木）・20日（金）

会場〈公開・指定授業〉 秋田県立聴覚支援学校  
〈研究協議会・分科会〉秋田キャッスルホテル  
〈講演〉 秋田キャッスルホテル



秋田大会キャラクター  
でんでんくん

主催 全日本聾教育研究会・東北聾教育研究会  
主管校 秋田県立聴覚支援学校  
協力校 青森県立青森聾学校 青森県立弘前聾学校  
岩手県立盛岡聾学校 岩手県立一宮清田聾学校  
宮城県立聴覚支援学校小午田校 山形県立山形聾学校  
福島県立聾学校 福島県立聾学校福島分校  
福島県立聾学校会津分校 福島県立聾学校平分校



難聴に関すること、補聴器に関すること、

毎日の授業についてお気軽にご相談ください。

きこえとことば支援センター（秋田県立聴覚支援学校内）

〒010-1407 秋田市上北手百崎字諏訪ノ沢 3-127

【直通携帯電話】090-8784-6302

【携帯メールアドレス】chou-sien0291@docomo.ne.jp

【聴覚支援学校】 TEL：018-889-8572 FAX：018-889-8575

E-mail：chokaku-s\_shien@akita-pref.ed.jp

HP： <http://www.kagayaki.akita-pref.ed.jp>



あぶみせんせい